

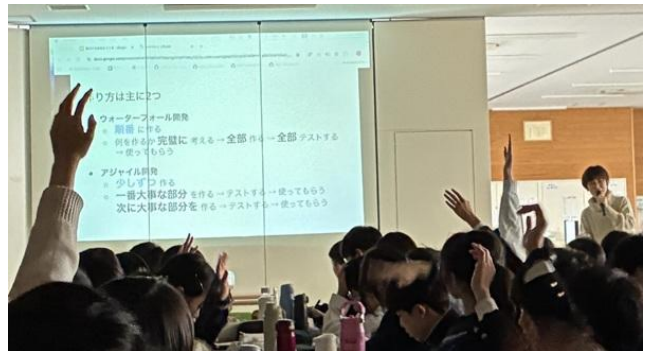
令和7年度 高志中学校1年 「高志学」外部講師リレー講座④

- 1 期 日 1月15日(木)
- 2 場 所 福井県立高志中学校 若葉食堂
- 3 講 師 【前半】株式会社永和システムマネジメント IT サービス事業部 藤田 みゆき 様
【後半】合同会社ツギ 代表・デザインディレクター 新山 直広 様
- 4 参加生徒 87名
- 5 報 告

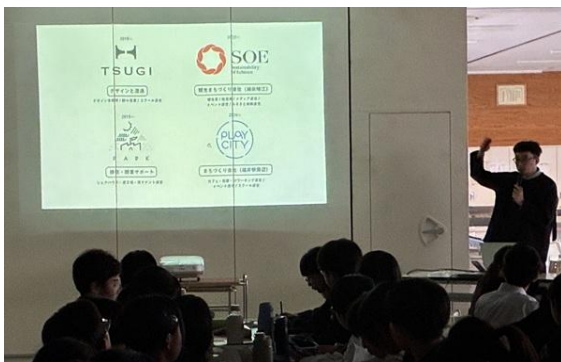
【前半】

システムエンジニアである藤田先生には、システム開発についてお話しいただきました。従来は、顧客の要望に応じてシステムをつくるのが多かったそうですが、3年前からは、企業側が社会問題をもとに、自分たちで考えてシステムをつくる試み「さきのこと」に取り組んでおり、そのことについて詳しくお話しいただきました。福井市の一部の地区では、電子回覧板「タウンデジボ」

が使われていると知り、身近に感じることができました。また、生成AIの発展やリモートワークなど、近年、システム開発の現場での労働環境が大きく変化していることも知ることができました。



【後半】



新山先生には、ご自身のこれまでのキャリアをもとに、現在のクリエイティブディレクターとしての活躍についてお話しいただきました。コミュニティデザインを行っていく上で、地域にあるものを生かすだけでなく、地域と関係性を築くことや地域が求めていることに取り組んでいくことも大切であることを学びました。RENEW に関するお話では、全国から多くの人々が越前市や鯖江市を訪れており、地域産業を取り巻く環境がこの10年で大きく変化していることを感じることができました。また、最後にお話いただいた、デザインで地域の強みを生かすということも印象的でした。

生徒の感想

- ・リモートワークの普及によって、自分の住みたいところで仕事ができるのがとても楽しそうだと思います。また、「さきのこと」のように、自分たちから街をよくしようとする姿勢がとてもかっこいいなと思いました。
- ・デザインとは見た目の美しさではなく、設計や計画のことであり、「今よりよくする工夫などはすべてデザイン」というのは、私もいつもやっていることだったので驚いた。